

# W-1



## 舌磨きスプーザーダブルワン

国内特許取得済

国際特許申請済



ポイント 1 複雑な舌の構造にぴったりフィットする凸凹の両面使用。

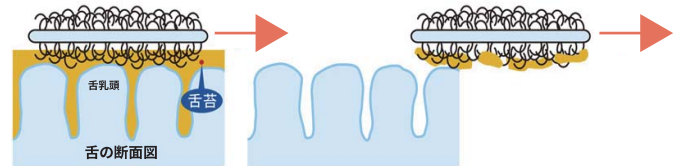
舌の中心や脇など複雑な舌の構造に合うよう、凹凸の両面使用になっており気持ちよく舌にフィットし、軽くなでるだけで汚れを絡め取ります。一回のストロークで汚れが一目瞭然!



※凸面を舌の表面にあて、凹面は舌の側面にあて、ご使用ください。

ポイント 2 ソフトな素材にこだわり実証実験に基づき開発されました。

極細ナイロン繊維をループ状にランダムに編みこんでいるので、舌表面の細部の舌乳頭と舌乳頭の間にある細かい舌苔を絡め取ることができます。



## 共同開発者 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯学博士 井上 誠 教授



いま、舌磨きが注目されています。口腔ケアとしての歯磨きだけでなく、舌を清潔に保つこと＝舌ケアは口腔内の細菌を原因とする感染症の予防に有効なだけでなく、舌の表面にある食べ物の味を感じ取るためのセンサーの働きを保つためにも大切であると思われます。高齢者の多くが罹患し、死亡原因の上位にあげられる肺炎の原因の一端を担っているのは、口腔内の細菌です。言い換えれば、普段から口腔内を清潔に保つことで、肺炎などをはじめとした口腔内の不衛生が原因によって起きうる多くの疾患も予防できると言う事になります。新潟大学医歯学総合病院では、要介護高齢者のみならず、多くの患者さまに対して舌ケアをはじめとした口腔ケアの重要性をお話し、口腔ケアの一環としての舌みがきを実践指導している関係から、県からの紹介を受け、新潟大学の研究の一環として四季園と共同研究開発の結果、従来にない汚れが目に見えて取れ、舌を傷つけないソフトな使いごちの舌ブラシが完成しました。この舌ブラシ「W-1」を多くの方に知っていただきたくご報告申し上げますと共に、医療に携わっている者として予防医学、医療費削減に貢献でき、皆様の健康のお役に立てるものと自負いたしております。



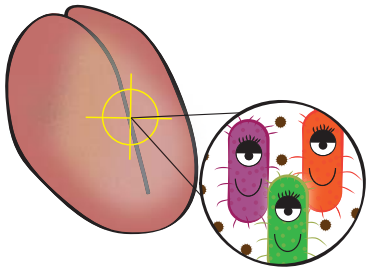
口臭の主な原因の90%は舌苔<sup>ぜったい</sup>と言われています。

口臭の原因である成分のほとんどが、舌にたまる食べかすのタンパク質が口の中の細菌で分解されて発する揮発性硫化物です。

舌苔をきれいに除去することができれば、口臭を大きく減らすことができ、味を正しく感じられるようになり、減塩につながります。



免疫力の維持、様々な疾患予防に舌みがきをおすすめします。



口腔内には、数百種類の細菌が生息し、**五千億個以上**の細菌が存在するといわれています。舌の食べかすをエサとする虫歯菌・歯槽膿漏菌・カンジタ菌・肺炎菌・緑膿菌などが生息しています。これらの細菌が引き起こすトラブルに、呼吸器疾患・心臓疾患・脳疾患・感染症・アレルギー疾患などがあるといわれています。

細菌のかたまりである舌苔を少しでも多く除去することが、免疫力を維持し、様々な疾患予防につながるといわれています。

## Q&A

Q1 歯ブラシで舌を磨いていますが・・・

A 舌は非常にデリケートです。歯ブラシは歯を磨くようにできていますので、舌の汚れは落ちず傷つけたりします。味覚障害や傷口から細菌が入ったりと逆効果です。

Q2 毎日磨くのですか？

A 食後の後などの、毎日歯を磨いた後に水だけで優しくみがいてください。毎日磨くことでいつでも清潔な舌が保てます。

Q3 1本のダブルワンはどの程度使用できますか？

A 個人の使い方によって異なりますが、毎日使用して1~2カ月位で新しいダブルワンと交換してください。

Q4 ダブルワンの手入れは？

A 普段は水で洗い流します。時々歯磨粉を少しつけて歯ブラシでブラシ面を洗ってください。そのあと、良くすすいでください。

Q5 両面使用とありますが、どう使いますか？

A ダブルワンの凸面は舌の表面を、凹面は舌の側面を合理的に磨けるよう工夫してあります。使用してみて気持ち良く磨けるとご好評を頂いております。

・商品ハンドル部は、人の力で折り曲げても、誤って洗面台にぶつけても“ポキッ”と折れない弾力性のある素材を使用。  
 ・ブラシ部は内部にプラスチック素材の芯を入れ、使用后水洗いですぐ乾きます。  
 ・更に、ブラシ部は熱湯消毒ができ、清潔にご使用いただけます。  
 ※耐熱温度 80°C~100°C(長時間浸けますとハンドル部が変形する恐れがございます)  
 ・ブラシ部とハンドル部を一体成型することにより、接着剤を全く使用せずに絶対にブラシ部がはずれず、誤ってブラシ部を呑み込むことはありません。口の中で使用するものとして、安全性に特にこだわっています。

販売元：DCプランニングジャパン株式会社  
 〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町9番地  
 日経タイプビル2F  
 Tel: 03-5280-7173 Fax: 03-5280-7174